

部局名:雇用経済部

令和元年度6月補正予算知事査定ヒアリング資料

順番	細事業名	事業費(単位:千円)	ページ
1	KUMINAOSHIによる協創推進事業費	4,975	1
合 計		4,975	

令和元年度事業マネジメントシート（事務事業）

担当課 雇用経済部中小企業・サービス産業振興課

事業概要

細事業名	KUMINAOSHIによる協創推進事業費				区分	新規	
施策	321	中小企業・小規模企業の振興					
	32101	中小企業・小規模企業の主体的な取組の促進					
基本事業	目標項目		30年度実績値		元年度目標値		
	企業が三重県版経営向上計画や経営革新計画の認定を受けた件数（累計）		—		2,775件 <2,100件>		
根拠 （法令等）							
予算額等	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	予算額					4,975千円	
	決算額						
事業の目的	<p>Society 5.0への対応に向け、IoTやAI等のデジタル技術を最大限に活用した「KUMINAOSHI」等のオープンイノベーションによる新しい価値を創出する取組が、県内中小企業等の様々な業種・分野に展開されるように働きかけます。</p> <p>※Society 5.0…IoT (Internet of Things) で様々なつながりが増え、様々な知識や情報が共有され、新たな価値を生み出すことで、一人ひとりが快適で活躍でき質の高い生活を送ることができる社会のこと</p> <p>※KUMINAOSHI…企業活動や地域活性化の取組などにおいて、人材や技術、地域の資源、ビジネスなどのさまざまな要素について、既存のものだけでなく新たなものを積極的に取り込み、それらを組み合わせたり、繋ぎ直したりすることで、イノベーションを起こし新たな価値の創出につなげる</p>						
	事業目標	「KUMINAOSHI」によるチーム編成数 5件					
前年度からの変更点							
事業の必要性と期待される効果	<p>「みえ産業振興ビジョン」では、企業活動や地域活性化の取組などにおいて、人材や技術、地域の資源、ビジネスなどの様々な要素について、既存のものだけでなく新たなものを積極的に取り込み、それらを組み合わせたり、繋ぎ直したりすることで、イノベーションを起こし、新たな価値の創出につなげる「KUMINAOSHI」の産業政策を進めることとしています。</p> <p>この「KUMINAOSHI」の産業政策を進めるためには、先人から受け継がれてきた本県の伝統や文化に加えて、それらをベースに世界にも誇れる水準まで磨き上げてきたものづくり産業の技術や製品・サービス、地場産業などの価値を再認識し、これまでにないクリエイティブな発想や手法で組み直し、県内中小企業・小規模企業、市町、商工団体、観光協会等が連携して、新たな価値の創出に挑戦していくことが必要です。</p> <p>「KUMINAOSHI」による新たな価値創出の実現のために、県内中小企業等の課</p>						

題を抽出し、それらの解決に向けて、IoTやAI等のデジタル技術を最大限に活用しながら、異業種・異分野の企業等や県内や首都圏で活躍する三重県ゆかりのクリエイティブ人材等と協創して活動することで、若手経営者等の意識改革を図り、多くの人に選ばれるサービスの創出、防災・減災対策の促進、女性や障がい者、高齢者、外国人等、誰もが働きやすい職場環境づくり等、企業の自走的な取組を促進します。

こうした取組を広く県内に展開することで、生産性の向上や高付加価値化、新たな市場の開拓等が可能となり、若者に魅力ある仕事の創出に繋がります。

取組詳細

取組内容等

(1) KUMINAOSHIによる協創推進 4,975千円(0千円)

Society 5.0への対応に向け、IoTやAI等のデジタル技術を最大限に活用した「KUMINAOSHI」等のオープンイノベーションによる新しい価値を創出する取組が、県内中小企業等の様々な業種・分野に展開されるように働きかけます。

・キックオフシンポジウムの開催

「Society 5.0」や「IoTやAIの活用」等の解説、「KUMINAOSHI」の事例紹介等により、新たな価値創出に向けた取組に関する県内企業等の機運醸成を図り、「みえ産業振興ビジョン」の具現化を目指します。

・「KUMINAOSHI」実践ラボにおける若手経営者等の中核人材の育成

異業種・異分野の県内企業等と県内や首都圏で活躍する三重県ゆかりのクリエイティブ人材等と協創して若手経営者等の中核人材を育成し、「KUMINAOSHI」による新たな価値創出のメイン醸成を図ります。

①気づきと学びの場

→「KUMINAOSHI」の事例研究やIoTやAI等のデジタル技術、クラウドファンディング等の資金獲得の研修を実施し、参加者の気づきを図ります。

②課題や思いを共有する出会いの場

→参加者の課題を発表し、テーマ別に異業種・異分野の県内企業等と県内・首都圏のクリエイティブ人材等によるチームを編成します。

③協創の場

→チーム毎の自立した活動でのIoTやAI等を活用した「KUMINAOSHI」等による課題解決を進め、ブラッシュアップのための報告会を開催します。

・みえ産業振興ビジョンの情報発信

専用WEBサイトやSNSで実践ラボの活動内容等の情報を発信し、「KUMINAOSHI」の県内外への浸透を図ります。

・県内や首都圏で活躍する三重県ゆかりのクリエイティブ人材の発掘

クリエイティブ人材のネットワーク構築と課題解決のための県内企業等との連携を促進し、自走的な取組に繋がります。